

## 第8回 たのしい科学入門

### — 科学史学立場から —

上田自由塾「まちかど科学クラブ」主宰

渡辺規夫

#### 講義の評価

5 とてもたのしかった	19人
4 たのしかった	5人
3 どちらでもない	1人
2 つまらなかった	0人
1 とてもつまらなかった	0人
無回答	1人

#### 感想文

■空気が目に見え、感じられ感動しました。科学は苦手とっていましたが、楽しいと思えました。

■予想に反して「しゅぼしゅぼ」はたのしく参加。科学への接し方、考え方が少し違ってくるのでは？

■しゅぼしゅぼの実験はわかりやすくてとても良かった。一升ビンに水が八分目くらい入るのが特に良かった。言葉で教えてもらうより、実験を通して目で見て理解したことは、強く印象に残りずっと憶えていると思います。理論的に物事を考える力がつくと思います。

■予想しながら結果を導くところが楽しかったです。ふだん空気のことをあまり意識して生活していないので、パチパチパンチの威力にあらためて感動します。

■科学史、日本の理科教育の現状、実験、いずれも大変興味深い内容で、おもしろかったです。ありがとうございました。これからも楽しい科学を多くの人に届けてください。

■空気の粒、パチパチパンチを理解するめにいくつもの実験を用意して下さいありがとうございます。仮説を立てる(今日の場合にはいくつかの予想の中から選ぶ)その理由を考えることによって能動的に学ぶことができることがよくわかりました。最後の科学史の紙芝居もおもしろかったです。もっとゆっくり時間があつたらよかったです。楽しい時間をありがとうございました。

■おもしろかったのですが、同じことのくりかえしのように少し飽きてしまいました。もっと短くしてもよいのではと思いました。しゅぼしゅぼについても1つ1つもっと説明してほしいです。

■科学することのおもしろさを実験で見せてもらったが、実証だけで証明できないこと、化学の限界などにも触れてほしいです。